

2014年

10月

吉村

わんにゃん通信

少しづつ、秋の気配がしてきました。

食べ物のおいしい季節・・・。

おかげで、食欲が止まりません(ﾉ_;)

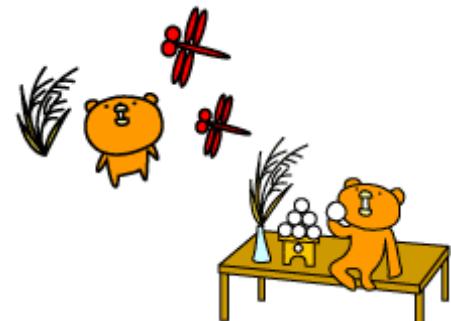
そして、秋になるといつも紅葉を見に

行きたいと思うだけで、なかなか足も体も動こう

としません(・_・;)

やはり、私は花より団子だな～と感じて

おります(^^♪



今月は猫のブラッシングです♪



体調が悪くなると自分でグルーミング出来なくなるから、代わりにブラッシングして欲しいな☆

ブラッシングはスキンシップのひとつになるの❤



なでられるのは好き♡でも、ブラッシングは嫌！な猫もいるの。
そんな時は、なでている合間にブラッシングして、少しづつ慣らしていくかせて♪



ブラッシングに必要なもの



冬場は、静電気が起きやすいので、水をスプレーボトルに入れ用意。



長毛種…毛玉が出来やすいので、1日1回以上のブラッシングが必要です。

1. スプレーをかける。
2. スリッカーで頭～背中～尻尾をブラッシング。
少しづつ、優しく。
3. 頸から頭、お腹にかけて、脇の下、内股など、もつれやすい場所は特に丁寧に。

いきなりすると、
ビックリしちゃう！



4. コームに持ちかえて、頬や耳の下を毛の根元から、しっかりとかして下さい。
5. 全身をコームで整えて仕上げましょう。
毛玉があれば、引っかかるので、引っかかったら丁寧にほぐしましょう。



モデルが短毛種でごめんなさい(-_-;)



短毛種

スプレーをかけ、顔～頭～背中を毛並みに沿って、ブラッシング。力を入れずに。尻尾は、濡らした手でなでて、毛を取りましょう。



ハンドブラシで、ブラッシング。
自分の両手を軽く水で濡らします。
濡らした手で猫の頭からお尻にむかってなでます。
手に抜け毛がつくので、落としながらしましょう。



ブラッシングする時は、リラックスムードで♪
いきなりブラシを当てずに、優しくマッサージして欲しいわ☆



尻尾を激しく振ったり、尻尾を固くしたら、イライラしている証拠！！すぐにやめて、自由にしてあげて！！

道具をいろんな所に置いてて！猫が道具に慣れるのと、機嫌がいい時にすぐにブラッシングが出来るよ♪



嫌がってる時の見極めが難しいから気をつけて♪

